

あかきくちびるあせぬまに(劇団文化座)



【一〇代】

▼舞台転換の技法が新鮮で観ていて感心しました。主演の方の怒涛のセリフ回しは本当に凄かったです。(男性)

【五〇代】

▼佐々木愛さんの可愛らしさに感動しました。舞台装置もシンプル・モダンで、早替えもユニークな演出で素敵!!

(女性)

▼人を一途に思うこと、とう

に忘れてしまっていました。

誰にでもいる大切な人、この国はまた大切な人を奪うのですか。(男性)

▼梅本タツがいる。佐々木愛が。鈴木光枝も見えてくる。文化座の庶民性、わかりやすい描写。名作がまた一本。(女性)

▼タツさんのけなげさがとても心に残るお芝居でした。(女性)

▼愛さんの声、動作の力強さにびっくりしました。改めて女性とはと考えさせられた、作品でした。(不詳)

▼主演者の演技・音楽・セツトすべて良かったです。元気をいただきました。ありがとうございます。(女性)

▼「天国までの百マイル」で病気が見つかり降板、2年後の「てくれつつのば」を観たとき

の佐々木愛さんとは別人のようでした。後ろの席ながら声がよく通り、今回は一人舞台と言っているのではないでしょうが。

▼戦中、戦後を生きた女性の内に秘めた思いとたくましさを見事に演じきった、佐々木愛さんに惜しみなく拍手!

▼重いテーマと思われたけど、女性の生き方としては、共感できました。愛さんの表現力の豊かさに脱帽です。(女性)

▼戦時下に初恋を胸に戦後を生きぬいて来たタツ。明日の命も分からない中だからこそ鮮烈に焼き付いたのだろう。愛さんの好演が感動を生んだ。(男性)

▼言葉がツツツと入って今もあの愛さんが心のどこかにいます。でも、私はビスケットの方がステキと思うわ。(女性)

▼愛さんの一人芝居のようで、とても堪能しました。トヨさんには口紅、私にはビスケットのせりふが忘れられません。

▼戦争で人生を壊された人間はどれほどいるのか。「好き」とも言えず、帰らぬ人になった。その後の人生、悲しみ、苦しみそして怒りを押し殺しながら生きる。こんな人生を生み出す社会はもういらない!でもその足音が聞こえてくる今。私たちは何をなすべきか。沈黙する選択技はない。

▼戦中・戦後をたくましく生きた女性。きびしい時代にも恋の思い出。自分かつておせっかいだけど憎めないおばさん「タツ」に応援のエールを贈りたい。(女性)

▼時代の波に吞まれても胸の奥底から消えなかった青春の炎、タツさん素敵!!いつま

た。その後の人生、悲しみ、苦しみそして怒りを押し殺しながら生きる。こんな人生を生み出す社会はもういらない!でもその足音が聞こえてくる今。私たちは何をなすべきか。沈黙する選択技はない。

▼戦中・戦後をたくましく生きた女性。きびしい時代にも恋の思い出。自分かつておせっかいだけど憎めないおばさん「タツ」に応援のエールを贈りたい。(女性)

▼時代の波に吞まれても胸の奥底から消えなかった青春の炎、タツさん素敵!!いつま

た。その後の人生、悲しみ、苦しみそして怒りを押し殺しながら生きる。こんな人生を生み出す社会はもういらない!でもその足音が聞こえてくる今。私たちは何をなすべきか。沈黙する選択技はない。

▼戦中・戦後をたくましく生きた女性。きびしい時代にも恋の思い出。自分かつておせっかいだけど憎めないおばさん「タツ」に応援のエールを贈りたい。(女性)

▼時代の波に吞まれても胸の奥底から消えなかった青春の炎、タツさん素敵!!いつま

た。その後の人生、悲しみ、苦しみそして怒りを押し殺しながら生きる。こんな人生を生み出す社会はもういらない!でもその足音が聞こえてくる今。私たちは何をなすべきか。沈黙する選択技はない。

▼戦中・戦後をたくましく生きた女性。きびしい時代にも恋の思い出。自分かつておせっかいだけど憎めないおばさん「タツ」に応援のエールを贈りたい。(女性)

▼時代の波に吞まれても胸の奥底から消えなかった青春の炎、タツさん素敵!!いつま

でも心に残る一本でした。

(不詳)

▼後ろから4列目の席で観劇しましたが、台詞がはつきり伝わり感激!!表情は見えないのですが、心の内面まで見えるようなお芝居に驚きです。

(女性)

▼久しぶりの文化座のせつない内容でした!舞台も音楽も私には泣けました。タツがこの先、良い出会いがあることを祈ります。

(女性)

▼さすが文化座。笑いあり、戦争批判あり。愛さんだけでなく、出演者全員息があつてすばらしかった。てくれつつのばよりよかったな。

(女性)

▼シンプルな筋立てながら、あれだけ感動的な舞台となつたのは、ひとえに佐々木愛さんの演技力だと思う。「ホエン・アイム・シックスステイフォー」は、この舞台にぴったりの曲。選曲のセンスの良さがひかる。

(男性)

▼舞台から溢れてくるパワーに圧倒され、役者さんの情熱とか、人間愛に共感できました。お芝居はイイネ!

(女性)

▼苦労続きの梅本タツの人生、胸キュンとする事があつてよかった。だから人は生きていけるんだネ!

(女性)

▼愛さんの存在感に圧倒された。同じ年代(タツさんと)だからこそ、取り戻せない過去への想いに胸をつかれた。

(男性)

▼今年は、戦争の題材の作品が2本ありましたが、涙有り、笑い有りの、素晴らしい作品でした。

(女性)

▼初恋の人を想いつづける女性の気持ちは良くわかります。少女時代と現在を嫌味なく演じている愛さんは流石です。

(女性)

【七〇代】

▼「サイパンに行くなんて!」

と叫ぶタツに同感。この芝居楽しく観ましたが戦争の姿もきちんと見せています。太つた佐々木愛さん益々良かった。

(男性)

▼最初からの長いせりふ回し、さすが。お母さんそっくりの声も仕種も、観ていて思わずニヤリとしました。

(女性)

▼佐々木愛さん演ずる梅本タツさんの声がとても聞き易く、お芝居の中に溶け込む事が出来ました。舞台装置も良かったです。

(女性)

▼前例会クリア!おめでとう。タツの切ない想いはわかるし、本当の親子のように暮らしていつてどう終わるのか気もめめた。けれどよかった。よい終わり方だったと思う。

(女性)

▼青春を謳歌できなかった想いが、伝わります。元気な佐々木愛さんの多い台詞、大きな声、軽快な動きに元気をもらった。

(女性)

▼今年は、観た回数も少なく感想もありません。(不詳)

【八〇代】

▼今年の最後に元気の出る芝居で本当によかった。他の舞台にはもうひとつ乗らなかつたので、自分に気合を入れ来年もがんばろう。(不詳)

(不詳)

▼もっと重たい運びかと思つたのですが、テンポの良い芝居でした。コミカルでも、いじらしくかわいらしさも伝わりました。(年代・性別不詳)

(年代・性別不詳)

編集スタッフから

たくさんのお劇評ありがとうございました。2月例会劇評締め切りは3月末です。

観劇後すぐに書けた感想は、後から読んで自分でも驚くぐらい新鮮な時がありますよね。



劇評QRコード